

2023年11月15日

日本郵政株式会社

日本郵便株式会社

株式会社パワーエックス

カーボンニュートラル社会の促進に向けた日本郵政株式会社および 日本郵便株式会社と株式会社パワーエックスの協業に関する合意について

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也）、日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長兼執行役員社長 千田 哲也、以下「日本郵便」）および株式会社パワーエックス（東京都港区、取締役兼代表執行役社長 伊藤 正裕、以下「パワーエックス」）は、カーボンニュートラル社会の促進に向けた協業について、本日、合意書を締結しました。

日本郵政グループは、その使命および社会的責任を踏まえ、2050年のカーボンニュートラル化の達成に向けて、2030年度までに温室効果ガスの2019年度比46%削減を目指すこととしており、その中でも、約2万4千局の郵便局を活用した、地域のカーボンニュートラル化を推進していくことが重要と考えています。

パワーエックスは、再生可能エネルギーの課題である「安定供給（需要と供給のマッチング）」に対して、大型蓄電池の製造・販売、EVチャージステーションのサービス展開、電気運搬船の開発・製造および再生可能エネルギーなどの電力供給事業を展開しています。蓄電池などの活用により電力を「溜める」、「運ぶ」、「使う」を総合的にデザインすることで、脱炭素社会における再生可能エネルギーの爆発的な普及を目指しています。

今後、双方が有する経営資源・ノウハウを活用した以下の取り組みを通じて、日本のカーボンニュートラル化に貢献していきます。

- ・郵便局における大型蓄電池を活用した電力最適化サービスの導入
- ・郵便局における再生可能エネルギー電力の利用促進 など

本合意を踏まえ、日本郵便は、2024年8月以降、岡山郵便局（岡山県総社市）においてパワーエックスが提供する大型蓄電池「PowerX Mega Power」を活用した電力最適化サービスを導入します（別紙1、2参照）。また、その結果を踏まえ、今後の更なる展開を検討します。

以上